

きゅうしゅう

No.37

目次 CONTENTS

1. 部隊紹介

海上自衛隊 鹿屋航空基地

2. 自治体紹介～鹿児島県鹿屋市～

3. 業務紹介 宮崎防衛事務所

4. インフォメーション

■日米交流事業～長崎県佐世保市～

■平成28年度九州防衛施設地方審議会

■平成29年度防衛省職員採用受験案内



任務を終えて鹿屋航空基地に帰投するP-3C



1. 部隊紹介

海上自衛隊 鹿屋航空基地



第1航空群司令
海将補 市田 章
(いちらだ あきら)

九州防衛局広報「きゅうしゅう」ご愛読の皆様、こんにちは。
海上自衛隊第1航空群司令の市田です。当群の所在する鹿屋航空基地は、豊かな自然の恵みと悠久の歴史を持つ鹿児島県鹿屋市（大隅半島）に位置する海上自衛隊航空基地の一つです。その所在する鹿屋市は、神武天皇の御父君と御母君の御陵である吾平上稜や、日本最大級の規模を誇る「かのやばら園」等を有し、黒豚や黒毛和牛を中心とする畜産業は全国有数の質と産出額を誇っています。因みに全国地方自治体中、農産物出荷額11位ということも証左と言えるでしょう。
当基地には、哨戒機P-3Cにより東シナ海を始めとするわが国周辺海域の防衛・警備・警戒監視任務等にあたる第1航空群、回転哨戒機SH-60K等により回転翼搭乗員の養成を行う第211教育航空隊、回転翼救難機UH-60Jにより航空救難や急患輸送を含む災害派遣任務にあたる第72航空隊鹿屋航空分遣隊、航空機の造修整備及び整備用器材の制作を行う第1航空修理隊等の部隊が所在しています。

特に、第1航空群の行う周辺地域の警戒監視任務は、昨今の情勢から益々重要となり、わが国の国益を守るための海上防衛の最前線基地として、周辺市民の皆様のご理解と御支援の下、24時間365日休むことなく活動を継続しています。

また、当基地には、昭和11年に海軍鹿屋航空隊として発足以来、現在の海上自衛隊鹿屋航空基地に至るまでの資料が豊富に展示されている、海上自衛隊鹿屋航空基地資料館があります。先の大戦における特攻にまつわる遺書や零戦の実機等の展示物による過去の歴史、災害派遣や四方を海に囲まれたわが国の警戒監視等に対する自衛隊の活動の今・・・これらを通じて、これからの未来の私たちの在るべき姿を考える機会になる、自衛隊においても最大規模の資料館ですので、是非一度、お越し頂きたいと思っております。

九州防衛局との連携の下、私たちは、これからも地域の方々とのつながりを大切にしながら、日夜任務に邁進いたします。



(第1航空群旧庁舎)



(第1航空群庁舎)

第1航空隊

～海上防衛の最前線を担う～



第1整備補給隊

～整備や補給のプロが集う技術集団～



鹿屋航空基地隊

～様々なエキスパートが基地を支える～



①海賊対処行動航空隊

ソマリア沖・アデン湾の警戒監視活動

②急患輸送

県のドクターヘリが飛べない時などに対応

③熊本地震に対する活動

状況偵察及び救急物資輸送

④エアーメモリアルinかのや

毎年4月下旬に鹿屋基地を一般開放し開催

<http://www.air-memo.com/>

⑤かのや夏祭り

皆さまの温かい応援を受けて、総踊り28年度見事優勝

⑥鹿屋航空基地資料間

旧海軍から続く歴史を学び、今、そして未来へ

<http://www.mod.go.jp/msdf/kanoya/sryou/msdf-ks/>



①



②



③



④



⑤



⑥



鹿屋市長 中西 茂
(なかにし しげる)

2. 自治体紹介

～鹿児島県 鹿屋市～

市民が主役の明るい未来作り



市章



〒893-8501
鹿児島県鹿屋市共栄町20番1号
ホームページアドレス：
<http://www.e-kanoya.net/index.html>

◇市長あいさつ

鹿屋市は、本土最南端へと伸びる鹿児島県大隅半島のほぼ中心に位置し、錦江湾に面した美しい海岸線と壮大な高隈山系など豊かな自然に恵まれています。

本市には、日本最大級の規模を誇る「かのやばら園」、九州最大級の反射望遠鏡を備える「輝北天球館」、神武天皇の御父君と御母君の御陵である「吾平山上陵」、ドラマ「永遠の0(ゼロ)」ゆかりの地となった太平洋戦争時代の特攻隊に関連する史跡など、多様な観光・歴史・文化等の資源に恵まれています。

また、スポーツを通じた豊かな社会づくりを目指す本市には、国立大学法人鹿屋体育大学、県民健康プラザ、日本一の規模を誇る「かのやグラウンド・ゴルフ場」等の健康・スポーツに関する機関・施設が多く立地しています。

第一次産業を基軸とする本市は、黒豚や黒牛を中心とする畜産業では全国有数の産出額を誇るとともに、鹿児島県の認定ブランド「かのやカンパチ」の産地でもあり、日本の食料供給基地としての役割を担っています。

近年は、これらの農林水産物を生かした地域6次産業化を積極的に推進しているところであり、官民一体となって安心・安全で付加価値の高い商品開発に取り組んでいます。

◇鹿屋市と自衛隊の関わり

鹿屋市は、海上自衛隊鹿屋航空基地の開隊以来、「基地のまち」として、市民と基地とが良好な関係を構築・維持しています。

平成6年以降、毎年春に開催される「エアーメモリアルinかのや」では、航空ショーや航空機の地上展示、体験搭乗などが行われ、県内外から多くの人々が訪れる本市一大イベントの一つとなっています。

自衛隊の皆様には、周辺海空域における警戒監視活動はもとより、災害派遣における各種援助活動など、我が国の平和の維持と、住民の安心安全のため、日夜ご精励されていることを大変心強く感じているところであり、今後も、民間で組織する鹿屋市防衛協会等のご協力をいただきながら、地域と鹿屋航空基地が互いに「共存共栄するまち」として、地域の発展・活性化に繋げてまいりたいと考えています。

観る

～恋人の聖地～
かのやばら園



～神秘のバースポット～
吾平山上陵

～星の降る丘～
輝北天球館



～海に浮かぶ神社～
荒平天神



自転車のまち鹿屋では、サイクリングのイベントも開催しています♪

知る

～永遠の平和を願う～
鹿屋航空基地史料館



～『最期』を受け取っていた場所～
串良地下壕第一電信室

～現存する戦闘機のシェルター～
川東掩体号



◆かのや深蒸し茶



◆かんばち漬け丼



◆かのや豚ばら丼

食べる



3. 業務紹介 宮崎防衛事務所



住所 〒880-0816
 宮崎県宮崎市江平東2丁目6-35
 TEL:0985-55-0277

宮崎防衛事務所は、九州防衛局熊本防衛支局の出先機関で宮崎県を管轄区域としています。管轄区域には新田原飛行場、霧島演習場、都城駐屯地、えびの駐屯地、高畑山分屯基地、えびの送信所などの防衛施設が所在しています。

主な業務は管轄区域内に所在する陸海空各部隊、関係地方自治体及び地域住民等との連絡調整及び交渉に係る支援、防衛施設の用地取得、管理業務等の支援及び防衛施設等を使用した訓練に伴う損失補償に係る支援です。

当事務所は4名体制と少数ですが、地元に着した対応を心がけ業務を行っています。

宮崎防衛事務所は昭和62年熊本防衛施設支局宮崎出張所として開設しました。その後宮崎防衛施設事務所と名称変更し、平成19年防衛施設庁の防衛本省への統合により現在の宮崎防衛事務所となり、昨年12月に国の庁舎等の使用調整等に関する特別措置法に基づき、宮崎地方法務局分室（宮崎市江平）に移転しました。



阿蘇山の溶岩流で生まれた高千穂峡

宮崎県は神話と伝説にあふれ、神聖とされる遺跡などがたくさんあり、畜産業も盛んで全国和牛能力共進会で宮崎牛が連続日本一となっています。

また、2月には福岡ソフトバンクホークスをはじめプロ野球の春季キャンプが行われており、各キャンプ地は野球ファンで賑わっています。



4. インフォメーション

■ 日米交流事業 ～長崎県佐世保市～



平成29年1月21日(土)、長崎県佐世保市の米海軍佐世保基地体育館において九州防衛局主催の日米交流事業「日米交流 in 佐世保 2016」を開催しました。

当日は、佐世保市立祇園小学校、金比良小学校、西海市立西海北小学校の計約110名の児童と、米海軍佐世保基地の小学校に通う約70名の児童が参加しました。

開会式では、川嶋九州防衛局長及びマシュー・D・オヴィオス米海軍佐世保基地司令官が挨拶し、来賓者の朝長佐世保市長及び田中西海市長の祝辞の後、同基地が用意した「世界はひとつ」などのメッセージがプリントされたお揃いのTシャツを着て、スポーツ交流、文化交流を行いました。

昼食は、一人ずつ手巻き寿司を作り、米側からはサンドウィッチやチキンヌードルスープなどの提供があり、子供達は楽しく食事をしました。

参加した子ども達からは、「米国の人たちは親切で優しく笑いかけてくれた。」「とても楽しい経験ができた。日本の人はみんな礼儀正しかった。」などの感想が聞かれ、日米の子供達の友好を深めることができました。





U.S.-JAPAN

日米交流
in 佐世保 2016

SHARING SPORTS & CULTURES

2017.1.21 SAT
[10:00~16:00]

米海軍佐世保基地体育館

プログラム (Program)	
9:45~	開会式 Opening Ceremony
10:00~	スポーツ交流 Sports Exchange ★ドッジビー (10:00~12:00) ★カーニバルゲーム (10:00~12:00)
12:00~	★昼食 Lunch 手巻き寿司 チキンヌードルスープ
13:00~	文化交流 Cultural Exchange ★福笑い ★エコバッグ作成
15:40~	閉会式 Closing Ceremony




主催 防衛省 九州防衛局 共催 米海軍佐世保基地
Organized by Ministry of Defense, Kyushu Defense Bureau Co-organized by Commander, Fleet Activities, Sasebo

■ 平成28年度九州防衛施設地方審議会

平成28年12月2日（金）、平成28年度九州防衛施設地方審議会が、本間美奈子会長を始め委員7名の出席を得て九州防衛局第1会議室において開催されました。

今回は、市川企画部長より「陸上自衛隊の佐賀空港利用について」の事案説明を実施しました。

その後委員の方々は、春日基地飛行場地区へ移動し、CH-47ヘリコプターに搭乗し、航空自衛隊海栗島分屯基地へ赴き、同分屯基地の概況説明を受けた後、主要な施設の視察などを行いました。



記念撮影（写真前列中央 本間会長）



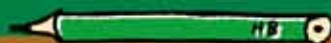
CH-47ヘリコプター



海栗島分屯基地司令による概況説明

■ 平成29年度 防衛省職員採用 受験案内

試験名		受付期間 (申込み方法)	第1次試験日 (1次合格発表日)	第2次試験日	最終合格発表	
人事院	総合職試験	院卒者試験	3月31日(金)～4月10日(月) (インターネット)	4月30日(日) (5月12日(金))	筆記 5月28日(日) 政策課題討議・人物 5月30日(火)～6月16日(金)	6月30日(金)
		大卒程度試験	4月7日(金)～4月19日(水) (インターネット)	6月18日(日) (7月12日(水))	7月19日(水)～8月7日(月)	8月23日(水)
	一般職試験	大卒程度試験	6月19日(月)～6月28日(水) (インターネット)	9月3日(日) (10月5日(木))	10月11日(水)～10月20日(金)	11月14日(火)
		高卒者試験	4月3日(月)～4月21日(金) (郵送の場合) 4月20日(木)及び4月21日(金) (持参の場合)	6月11日(日) (7月5日(水))	7月12日(水)～7月19日(水)	8月8日(火)
防衛省	防衛省専門職員採用試験 (語学:英語) (国際関係・英語・中国語・朝鮮語)	大卒程度試験	4月3日(月)～4月21日(金) (郵送の場合) 4月20日(木)及び4月21日(金) (持参の場合)	6月11日(日) (7月5日(水))	7月12日(水)～7月19日(水)	8月8日(火)



九州防衛局では不測の事態に対応するため、夜間・休日を問わず連絡体制を確保しております。

夜間及び休日の連絡先

電話:(092)483-8832 FAX:(092)472-1959

- ・平日は17時15分から翌朝8時30分まで、休日は終日。
- ・上記以外の時間帯は各課室直通電話へご連絡下さい。

<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>

